

平成28年

建設消防委員会

9月15日

豊明市議会

# 建設消防委員会会議録

平成28年9月15日

午前10時00分 開会

午前10時36分 閉会

## 1. 出席委員

委員長	毛 受 明 宏	副委員長	近 藤 裕 英
委員	清 水 義 昭	委員	富 永 秀 一
委員	近 藤 善 人	委員	村 山 金 敏

## 2. 欠席委員

なし

## 3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	石 川 晃 二	議事課長	馬 場 秀 樹
議事担当係長	水 野 美 樹	議事課主事	川 口 真 也

## 4. 説明のため出席した者の職、氏名

副市長	坪 野 順 司	経済建設部長	下 廣 信 秀
消防長	土 屋 正 典	経済建設部次長	岩 瀬 雅 哉
経済建設部次長	麻 生 亨	産業振興課長	宇佐見 恭 裕
土木課長	鈴 木 英 樹	都市計画課長	近 藤 潔
下水道課長	花 木 喜久治	消防総務課長	稲 垣 聡
消防署長	毛 受 淳 一	地域活性化推進室長	秋 永 亘 正
土木課長補佐	加 藤 忠	土木課長補佐	星 子 恭 士
都市計画課長補佐	河 北 裕 喜	下水道課長補佐	堅 田 直 寛
消防総務課長補佐	相 木 義 博	消防総務課長補佐	羽 場 浩一郎
商工・観光担当係長	和 田 真 人		

## 5. 傍聴議員

郷右近 修	鵜 飼 貞 雄	蟹 井 智 行	後 藤 学
宮 本 英 彦	ふじえ 真理子	近 藤 郁 子	近 藤 千 鶴
山 盛 さちえ	杉 浦 光 男	三 浦 桂 司	一 色 美智子

## 6. 傍聴者

一般傍聴者 3名

午前10時開会

○建設消防委員長（毛受明宏議員） おはようございます。定刻に御参集いただき、ありがとうございます。

ただいまより建設消防委員会を開会いたします。

会議に先立ちまして、副市長より挨拶願います。

坪野副市長。

○副市長（坪野順司君） おはようございます。

本日は、市長は他の公務で不在でございます。私から御挨拶申し上げます。

本日の建設消防委員会に付託されました案件は2件でございます。慎重審査いただきますようよろしくお願いいたします。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ありがとうございます。

ここでお諮りいたします。本日の議事に直接関係しない職員は自席待機といたしたいが、御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 御異議なしと認めます。よって、本日の議事に直接関係しない職員は退席を願います。

（関係職員以外退席をなす）

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 本日の傍聴につきましては、申し合わせに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可いたします。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議事に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されますようお願いいたします。

ここで、事前に提出いただきました資料請求書についてお諮りいたします。

議案第88号 平成28年度豊明市一般会計補正予算（第5号）について、富永委員から資料請求がありました。富永委員より資料請求の趣旨説明を願います。

富永委員。

○富永秀一委員 親との同居・近居の購入費の補助金について、施策の有効性を高めるためにアンケートをとっているということでしたので、その内容を知りたいということで資料を要求しております。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 当局において資料の用意はできますか。

近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） 用意してございます。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 用意できますね。

それでは、ここでお諮りいたします。本委員会として資料要求をすることに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 賛成全員です。当局において速やかに資料の用意をお願いします。

ありますか。

では、事務局において配付を願います。

（事務局資料配付）

○建設消防委員長（毛受明宏議員） それでは、議案の審査に入りたいと思います。

初めに、議案第88号 平成28年度豊明市一般会計補正予算（第5号）のうち、本委員会所管部分について議題といたします。

本案につきまして、理事者より簡潔に説明願います。

宇佐見産業振興課長。

○産業振興課長（宇佐見恭裕君） 議案第88号、一般会計補正予算書（第5号）のうち、産業振興課所管分について御説明をさせていただきます。

歳出の説明をいたしますので、補正予算書14ページ、15ページをお開き願います。

14ページ下段、7款 商工費、1項 商工費、1目 商工総務費、2節 給料の1,114万3,000円及び3節 職員手当等の1,138万4,000円の増額は、15ページの説明欄にございます職員の人件費で、4月1日からの機構の見直しによって、地域活性化推進室が設置されたことによるものでございます。

次に、1ページおめくりいただき、16ページ上段、3目 観光費、11節 需用費の48万6,000円は、大金星のまち豊明の観光パンフレットの増刷等をするため、17ページ説明欄にございます印刷製本費の増額でございます。

以上で産業振興課所管の補正予算の説明を終わらせていただきます。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 続きまして、土木課所管分の補正予算の説明をさせていただきます。

歳出から説明をいたしますので、補正予算書の14、15ページをお願いいたします。

中段の6款 農林水産業費、1項 農業費、5目の農地費でございます。

右の説明欄をごらんください。

農業土木工事費は、大脇排水機場の常時排水ポンプの故障が判明しましたため、この常時排水ポンプを更新する工事費として960万円の増額をお願いするものでございます。

続きまして、16、17ページをお願いいたします。

8款 土木費、1項 土木管理費、1目 土木総務費について、右の説明欄をごらんください。

これは、機構の見直しによる人件費542万9,000円の増額で、農業土木に関する事務が土木課のほうに移行されましたため、事務に従事する職員の人件費となっております。

下段、1目 道路維持費について、右の説明欄をごらんください。

道路等維持修繕工事費は、前後駅前デッキの桁下部において、塗装の浮きや剥離が起きている箇所が見つかりましたので、名鉄と協議した結果、塗装補修を施工する必要がありますので、工事費として257万1,000円の増額をお願いするものでございます。

続きまして、18、19ページをお願いいたします。

2目の道路新設改良費でございます。

右の説明欄をごらんください。

こちらは、市道西川35号線の工事実施に伴い、ガス管の支障移転が必要となったため、支障移転補償費100万円の増額をお願いするものでございます。

以上で説明を終わります。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） 続きまして、都市計画課所管の歳出補正予算を御説明いたします。

補正予算書の18、19ページをお開きください。

下段、8款4項1目 都市計画総務費、説明欄、親との同居・近居購入費補助金280万円の増額は、市民の方々より御好評いただき、予定より多くの申請が提出されたため、増額をお願いするものでございます。

以上で説明を終わります。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 花木下水道課長。

○下水道課長（花木喜久治君） それでは、続きまして、下水道課所管分について御説明申し上げます。

18、19ページをごらんください。

最下段、5目 都市下水路費でございます。こちらは、下水道事業特別会計繰出事業でございますが、この後御審議いただきます平成28年度豊明市下水道事業特別会計補正予算（第3号）の下水道人件費に充当するために817万円を増額するものでございます。

以上で説明を終わります。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 稲垣消防総務課長。

○消防総務課長（稲垣 聡君） 続きまして、消防本部所管分の歳出から御説明させていただきますので、20、21ページをお開きください。

最上段、9款 消防費、1事業、非常備消防活動事業でございます。これは、後ほど説明いたします県補助金の交付決定に伴う新規事業でございます、消防団員の加入促進事業に充てるものです。

説明欄、上から1行目の消耗品費107万8,000円の増は、消防団員加入促進の啓発を行うため、車両2台のラッピングとはっぴを購入するものです。

2行目の印刷製本費4万8,000円は、ステッカーを作成するものです。また、3行目の消防団キャラクターデータ製作委託料13万円は、豊明市消防団のイメージキャラクターの製作を委託するものでございます。

続きまして、その歳入について御説明させていただきますので、ページを戻っていただきまして、6、7ページをお開きください。

14款 県支出金の2行目、7目 消防費県補助金でございます。説明欄、消防団加入促進事業費補助金100万円は、当初予算でお認めいただいた既存事業の団員活動用Tシャツ及び分団詰所2カ所へのシャッターペイントに、先ほど歳出で説明いたしました事業と抱き合わせた経費2分の1が愛知県から消防団加入促進事業費の補助として支払われるものでございます。

以上で消防本部所管について説明を終わります。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入りますが、質疑についてはページ数を示してからお願いいたします。

質疑のある方は挙手願います。

富永委員。

○富永秀一委員 今開いていた6、7の補助金のお話からちょっと伺いたいと思いますが、この補助を受けて消防団加入促進のためにこんなことをやろうというふうになったのは、消防団側から加入をふやしたいという声が上がったのか、あるいはアイデアを受けて、そういうことをやろうということになったのか、それとも、こういう制度があるからこういうことに使いましょうということになったのか、どちらですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

稲垣消防総務課長。

○消防総務課長（稲垣 聡君） これはもちろん、消防団からの要望もありましたし、そ

のときに、たまたまといっちは何ですけれども、3月の時点でこういう事業をやるから県のほうで補助しますということで乗っかって、この事業を始めたというふうになっております。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 関連で。

キャラクターを製作するということなんですが、具体的にはどんなイメージなんですか。若い男女が注目しそうな萌えキャラとか、そういうものなんですかね。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

稲垣消防総務課長。

○消防総務課長（稲垣 聡君） まだ具体的なことは考えておりませんが、動物にするのか、女性防火クラブのほうもゾウのパオンちゃんというのを考えていましたので、その辺を考えまして、動物にするのか、その他のイメージキャラクターにするのかはまだ考えておりません。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 続きで。

例えばデザインを募集するという手もあると思うんですが、例えば賞金10万円とかあると、それでも結構いろんなところから応募があったりすると思うんですが、こういうイメージのこういうキャラクターをつくりたいんかというコンセプトを書けば、結構応募があるんじゃないかと思うんですけど、そういう方法というのは検討はされていますでしょうか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

稲垣消防総務課長。

○消防総務課長（稲垣 聡君） 今、委員のおっしゃられるように、今後のことも検討させていただきました。しかし、これはあくまでも消防団のための加入促進事業であるということで、消防団の意向を最大限に生かしたかったということですね。

それと、キャラクターが加入促進事業の中心的な存在になるということで、ラッピング等も考慮いたしまして、最短のスケジュールで考えなければいけないということで、これらのことを考えまして、公募に時間の余裕がなかったということで、公募は行いませんで

した。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 19ページの真ん中、都市計画人件費なんですけど、これは管理職手当と超過勤務の手当とか、ちょっとバランスがとれてないと思って見てるんですが、これ、管理職が予定よりたくさんになったというような、そういうようなことですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） 管理職手当ですが、4月より愛知県より部次長が1人見えておりますので、その部次長分ということになります。

以上で説明を終わります。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 14、15の大脇排水機場のポンプの故障の件ですけども、これは故障の原因というのはわかっているんでしょうか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 故障の原因というのははっきりしておりませんが、できたのが昭和57年から設置しておりますので、34年経過しているということで、ポンプの劣化というふうに考えております。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 ポンプがとまって、今、県の仮設のポンプがついてるということですが、その間はタイムラグは余りなく、すぐつけて問題は起きていないんでしょうか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 故障が判明したのが6月15日で、県のほうの仮設を設置したのが21日、約1カ月間あるんですが、たまったときには、臨職さんがポンプ、通常の稼働させるポンプがありますので、そちらのほうで組み立てをして対応していただいております。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 6月15日に判明して、いつついたというのがちょっと聞き取りにくかったです。1カ月ぐらいということでしたけど。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 済みません。7月21日に設置しました。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

村山委員。

○村山金敏委員 済みません。ちょっと聞き漏らしたかもわからんけど、壊れたのは自動ポンプのほうですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 常時ポンプで、水位が上がってくると自動で作動して排水するポンプです。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 富永委員。

○富永秀一委員 そのポンプを交換するときには、今ついている仮設のポンプは稼働させながら同時に行うことはできるんですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 当然、今のポンプを更新するときは仮設は撤去しますので、とまります。でも、主源の、大もとをかえてますので、そちらのほうでくみ上げながらやりますので、問題ないと思います。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 今のポンプなんですが、ポンプというのは、定番みたいなやつを買うようなことになるのか、それとも受注品みたいな感じになるんですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） こちら受注品で、これに合わせて製作していただくという形

です。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 これだと、受注してからどれぐらいの期間がかかってでき上がってきますか。というか、県のポンプでどれぐらいの間、動かしておかないかなのかな。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） こちらのほうは、発注しまして、製作に約3カ月ほどかかります。その間、完了するまで県のほうのポンプをお借りしておきます。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 16、17の一番上の、これは大金星のまちのマグネットシートということですが、これは配布するというものですか。販売するんですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

宇佐見産業振興課長。

○産業振興課長（宇佐見恭裕君） 現在、マグネットのほうは、公用車と、それから観光協会の会員の皆様、それから、あとは職員、それから、もう少し広げて、古戦場まつりの関係の方々に御協力いただければというふうに考えております。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 そうすると、一般の方が協力しようということで張ろうとか、そういうのは今考えてはおられない。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

宇佐見産業振興課長。

○産業振興課長（宇佐見恭裕君） 今の段階では、特に配布ということは考えてないんですが、好評だということで、ぜひというようなお声が上がってれば、それは考えていきたいと思っております。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 今のところなんですが、マグネットシートって何種類かつくる予定ですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

宇佐見産業振興課長。

○産業振興課長（宇佐見恭裕君） 現在、2種類のことを考えております。あくまでもまだ予定なんですけども、1つは、大金星のパンフレットのホワイトとゴールドのもの、それともう一つは、家紋をモチーフにしたようなもので、少し色の暗いものということで、2種類の製作を考えております。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁は終わりました。

ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 同じページの一番下の前後駅の桁下の再塗装ですけど、これはハトよけネットを張る前に済ませてしまおうということによかったですかね、そういうことで。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 委員のおっしゃるとおりです。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 ということであれば、ネットを張る前にその奥をやっておきたいというのはわかるんですが、そうすると、当初予算に入ってもおかしくないんじゃないのかなと思うんですが、このタイミングになったのはどういうことでしょうか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 塗装の浮き、剥離が見つかったのがつい最近でありまして、そちらの前後駅長のほうから要望がありまして、急遽やることになりました。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁は終わりました。

ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 今の同じところなんですけど、250万そこそこ出るなと思っているんですけど、これは何日ぐらいの作業を予定してますか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 塗装を3層やる予定にしておりますので、1日3時間から4時間の作業になってしまいますので、塗装を1回やることに1日ということで、3日を一応考えております。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 その次のページ、18、19の一番上ですけど、ガス管が見つかったということですけど、どういう工事を行おうとして、どんな支障が出て、ガス管を移設するという事になったんでしょうか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 道路を県道にすりつけをするわけなんですけども、当初、60センチの埋設管、天端が60センチ管が入ってまして、その辺でいけるのではないかなという話だったんですが、県との協議の結果、すりつけをもう少し削らないといけないということで、道路高がちょっと変更になりまして、60センチが確保できないということになりました。その結果、ガスと協議をしまして、60センチは最低確保してほしいということと言われましたので、管60センチを確保するために移設をし直すということです。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 富永委員。

○富永秀一委員 もうちょっとわかりやすく説明していただきたいんですけど、何が60センチで……。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 済みません。ガス管の深さを60センチ確保するために切り下げをするということです。入れかえをすると。

（入れかえの声あり）

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 今ある管が60センチを切ってしまうので、道路工事によ

って、道路の土かぶりが、それを60センチとれるように撤去して入れかえるということを行います。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 富永委員。

○富永秀一委員 つまり、今ある管は浅いところであって、それを深いところにするという意味ですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

鈴木土木課長。

○土木課長（鈴木英樹君） 浅いところにあるということじゃなくて、工事によって浅くなってしまいますので入れかえると。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 清水委員。

○清水義昭委員 ちょっと戻って申しわけないんですけど、17ページなんですけど、たしか、今説明で、パンフレットということをおっしゃってたんですけど、パンフレット、これ、何部でしょうか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

宇佐見産業振興課長。

○産業振興課長（宇佐見恭裕君） こちら、大金星のパンフレットのほうは、今回5,000部の増刷を予定しております。若干、第2版ということで、少し見直し部分もあわせて考えております。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 マグネットのほうは何枚予定している。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

宇佐見産業振興課長。

○産業振興課長（宇佐見恭裕君） マグネットのほうは1,000枚を予定しております。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁は終わりました。

ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 18、19の真ん中あたりの同居・近居の件ですけれども、これ、固定資産税の一部補助ということで、1件7万円ということでしたが、早川議員の議案等質疑の際の答弁だと、当初10件分用意していて、流用で11件対応したけれども、間に合わなくて補

正を組むということだったと思いますが、280万円ということだと、7万円で割ると40件分なんですけれども、たしかそのときに、既に受け付けていた分が44件ということだったと思いますが、そうなったら補正、また足りなくなったら補正を組むということでしたけど、ホームページを見ると、予算がなくなったら打ち切るというようなことも書いてありましたけど、基本的には打ち切らないで、どんどん補正をしていくというような方針なんですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） そのとおりで、市民の方々の御要望があれば、一応今のところ、全て対応したいと考えております。

以上で終わります。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 もう一つ、近居・同居の関連では、多世代同居リフォーム等促進事業というのもあったと思いますが、1件で30万円限度、これについては今回の補正には一切入ってない、要するに足りてるといふことなんですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） 現在のところは大丈夫でございます。

あと、実際に今補助を使った案件がございませんので、今のところはゼロ件でございます。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁は終わりました。

ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 アンケート、資料を出してもらいましてありがとうございます。

簡単で結構ですので、こういう設問を設けた意図、どういうことに生かそうとしてこういう設問をして、こういうアンケートをとってるのか、説明をお願いします。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） この施策はこの4月から始まったところでして、どういう世代だったりとか、あと、市外だったり市内だったりいろいろなことがございますので、一般的なところを押さえないといふことで、この10問をつくらせていただきまして、

8月より実施しております。8月以前の方につきましては、郵送でもう既に送ってありまして、返信用の封筒を入れまして、回答いただくことになっておりまして、今現在は六、七件返ってきております。そのような状況でございます。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 これを見ると、問い3のところ、この事業についてどうやって知りましたかの中で、広報とかホームページとかのほかに不動産業者から聞いたとかいうのもあるんですが、ということは、不動産業者にも告知というか、知ってもらうために知らせるようなことをされてるんでしょうか。もしされてるのであれば、どのぐらいの範囲までされてるのか、教えてください。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） 現在のところは、不動産屋さんにはそのようなお話ししておりませんので、広報だとかホームページ等で不動産さんがたまたま仕入れれば、知られたら、そういうことも買い主さんには説明しているかもしれません。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 これがあると確かに有効だろうなと思ったので、不動産業者さん、例えば豊明だけじゃなくて、近辺の不動産業者さんにもわかるような何か告知をされると有効なのかなというふうに思うんですが、そういうことはお考えになる可能性はありますか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） 今後ちょっと検討してまいりたいと思います。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁は終わりました。

ほかにございませんか。

近藤善人委員。

○近藤善人委員 関連で。

19ページなんですけども、先ほど固定資産税の補助のほうで11件でしたっけ、工事の件数というのは。何件って。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 確認できますか。

近藤都市計画課長。

（固定資産税の補助のの声あり）

○都市計画課長（近藤 潔君） 済みません。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） もう一回お願いします。

近藤善人委員。

○近藤善人委員 固定資産税補助事業で、結局予算が足りなくなったということで、何件の方の工事があったかということ。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） 当初は10件分を見ておりましたんですが、この間の議案質疑のときもお答えをしておりますが、7月の末現在で44件の申請がございました。さらに、8月を今過ぎてまして、8月末で締めますと、今現在が45件となっております。

以上で終わります。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 近藤善人委員。

○近藤善人委員 関連で。

では、まだその工事に着手したということはないという。施工の。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） これは工事ではございませんで、豊明市内に住宅を買われた方の固定資産税に対する土地と家屋分があるので、その家屋分に対する補助ということなので、工事ではございません。

以上で説明を終わります。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 近藤善人委員。

○近藤善人委員 関連で。

聞き方が悪かったんですけども、なぜ聞いたかということ、業者さんがいるわけですよ。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 都市計画税の補助。

○近藤善人委員 ごめんなさい、ちょっと勘違いしていました。済みません。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 同じところなんですけど、この補正予算を280万円組んだことで、今年度何件ぐらいを全部で見込むことになりますか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） 年度の締めとしましては、現在90件ぐらいを予定しております。

以上で終わります。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 ということは、確認なんですけど、3年間補助するというようなことだと思うんですが、今年度90件だとマックス7万円で630万円で、来年度、もし同じように90件やるんだとしたら、そこに630万円ふえて、合わせて1,260万円、来年度は。再来年度、3年間分ということで再来年度もあるので、それにもし90件やるとしたら、630万円加えて1,890万円で、おのおのその年に補助をすると、そういう考え方でいいですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） そのとおりでございます。

終わります。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 これは、いろいろ告知をしていって、人口増に、あるいは流出防止に結びつけようということだと思うんですが、そうすると、告知がやっぱり大事になってくるかと思うんですが、広報では5月号でしたかね、特集みたいな感じで1ページ使ってやりましたが、ホームページでいうと、今はくらしのページにリンクがあるのと、あと、都市計画課のページにリンクがありますけど、トップには特に情報として何もないんですよね。やっぱり最初に見るトップページにも何か、バナーまでつくるかどうかは別として、リンクぐらいあっていいんじゃないかというふうに思いましたけど、そういう検討はされないですか。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

近藤都市計画課長。

○都市計画課長（近藤 潔君） トータルの含めて、一度部内で検討してみたいと思います。

以上です。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手願います。

清水委員。

○清水義昭委員 議案第88号、この委員会の所管するところには賛成の立場で討論します。

1つだけ簡単に、観光の印刷製本費なんですけど、マグネット1,000枚を新たに、ちょっと内容を変えてということ、大金星のまち、桶狭間古戦場関係だと思ってるんですけど、桶狭間のこと、どんどんPRしていただくように、今答弁の中で、公用車だとか観光協会職員さん、あと、お祭りの関係とかに張るということだったんですけど、どんどんどんどんPRをして、観光収入をふやしていただきたいと思いますので、そういうところももうちょっと積極的にやるような形をお願いとして、賛成します。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

富永委員。

○富永秀一委員 では、議案第88号 平成28年度豊明市一般会計補正予算（第5号）について、賛成の立場で討論いたします。

消防のキャラクターは、どうせ予算をかけてつくるのであれば、何だこれと言われないような、消防団の加入者アップにつながるような魅力的なキャラクターをつくって、効果的に使ってほしいなと思います。

同居・近居については、当初予算の傾向として、いろんなメニューがあるけれども、それぞれが小粒だなという印象があったんですけど、小さく生んで大きく育てるということであればいいなと思っておりました。そのように当初で足りなければすぐに補正して、どんどん育てていこうという姿勢は評価したいと思います。

ただ、やはり市内から市内よりも、できるだけ市外からもどんどん入ってこれるような、そういう工夫が要るかと思いますので、アンケートの結果の分析であったり、あるいはPRの仕方などを工夫して、人口流出の抑制、そして人口増に具体的に結びつくようにしてほしいことを要望しまして、賛成いたします。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

近藤善人委員。

○近藤善人委員 それでは、補正予算（第5号）について、賛成の立場で討論します。

1点だけ、先ほどの親と同居・近居のほうの3世代同居等のほうがゼロだということで、これは何か見直しが必要ではないかと思うんです。例えば条件をよくするとか、金額を上げるなり。

それと、よそでは、中学生以下の子どもがいる家庭には加算額として何万円かという、

そういうのもやってるんですけども、そういう見直しをしてかないと、なかなか多分進んでいかないと思います。ぜひ、ですから、この事業については見直していただきたいということを要望して、賛成といたします。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第88号のうち本委員会所管部分については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第88号のうち本委員会所管部分については、全会一致により、原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第90号 平成28年度豊明市下水道事業特別会計補正予算（第3号）を議題といたします。

本案につきましては、既に本会議場で花木下水道課長より提案説明を受けていますので、直ちに質疑に入りたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 御異議なしと認めます。よって、直ちに質疑に入ります。

質疑のある方は挙手願います。

富永委員。

○富永秀一委員 ほかの一般会計の補正だと、結構超過勤務手当が入ってたりするんですけど、下水道料金の見直しがあって、さぞかし大変だったろうとは思いますが、予算内でおさまっていたということなんですかね。入っていないということはそういうことなんだろうと思うんですけど、別に超過勤務しろと言っているわけではないんですが、おさまってるということなんですかね。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） 答弁願います。

花木下水道課長。

○下水道課長（花木喜久治君） このたびの私どもの特別会計の補正につきましては、機構の見直しに伴います課長職ができております。それでございますので、超過勤務手当は現状で対応できるということでございます。

○建設消防委員長（毛受明宏議員） ほかにございませんか。

(進行の声あり)

○建設消防委員長(毛受明宏議員) 以上で質疑を終結し、討論に入ります。  
討論のある方は挙手願います。

(進行の声あり)

○建設消防委員長(毛受明宏議員) 以上で討論を終結し、採決に入ります。  
議案第90号は、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○建設消防委員長(毛受明宏議員) 御異議なしと認めます。よって、議案第90号は、全会一致により、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました案件の審査は全て終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

(異議なしの声あり)

○建設消防委員長(毛受明宏議員) ありがとうございます。

委員会報告書については、例に従い提出させていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて建設消防委員会を閉会いたします。

午前10時36分閉会